

第一礼拝次第

メッセージ:渡真利彦文牧師
プレイスリード:郭永東牧師



前奏
頌栄
主の祈り
プレイズ
聖書朗読
祈禱
賛美
メッセージ
祈禱
賛美
聖餐式
献金
報告
頌栄
祝禱

540

「感謝と喜びを」
「その愛よりも」

列王記上 8:17~19
(旧約聖書 p541)

354

「その心掛けは立派である」

新生 227

新生 672b

会衆
会衆
会衆
司会
司会
会衆
会衆
牧師
牧師
会衆
司会
会衆
牧師



第二礼拝次第

メッセージ: 郭永東牧師

聖書:マラキ 3:11~18 (旧約聖書 P1499)

メッセージ: 「宝と区別」

プレイズ: 「イエスが愛したように」 「恵み」

賛美: 新生 227 新生 232



ファミリー礼拝

メッセージ: 渡真利彦文牧師

聖書: ルカ 22:47~53

メッセージ: 「捕らえられたイエス」

<巻頭言>

「神の恵み」

牧師 渡真利彦文

私たちはどのような経験をした時に、それを恵みと感じるのでしょうか。

私たちの生活の中には「有難い」を「当たり前」に変えてしまう何かがあるようです。恵みを無力化してしまう構造があるようです。パウロは、「神からいただいた恵みを無駄にははいけません」(第二コリント 6:1) と勧めています。

私たちは神の恵みを日々新たに受け直し、その恵みによって生かされたいと思います。

さてルカによる福音書 17 章 11 節以下には、主イエス様が 10 人のらい病人を癒された話が記されています。ところがその内、感謝するために戻ってきたのはただ一人、しかもサマリヤ人だったというのです。

主イエス様はあたたかいまなざしを彼に注ぎ、こう言われました。「立ち上がって、行きなさい。あなたの信仰があなたを救った。」これは彼の前途を祝福する言葉です。

大江健三郎氏は、

時間をかけて人格の深みに形成された特質・長所のことを「人生の習慣」と呼んでいます。このサマリヤ人の場合、主イエス様に感謝することが彼の人生の習慣となったのです。

信仰詩人・八木重吉の詩です。

いいものを

人の足もとにそうっとおいて
しらん顔をしていたい

それはまた神のなさり方です。神が私たちの生活の中にそうっと置いてくださった豊かな恵みに気づきたい。そして感謝したいと思います。「言葉では言い尽くせない贈り物について神に感謝します。」(第二コリント 9:15)。